



外国出張報告書

平成 27 年 1 月 13 日

1. 出張国名 タイ、ラオス
2. 出張月 平成 26 年 11 月～12 月
3. 出張目的 インドシナ半島地域における安定的果樹栽培技術の確立のための
現地実証試験・現地検討会参加：C

4. 成果の概要

ラオスでは、現地検討会に参加し、今年度の成果を報告した。共通研究サイトの試験果樹園に栽植した樹の生育状況を確認するとともに、生育不良の個体の葉を採取した。この葉を洗浄・乾燥し、袋に封印し、日本に持ち込み、空港内植物防疫所カウンターにて検査を受け、研究所で養分分析を行っている。

また、新規果樹園の候補地を見学し、カウンターパートと意見交換した。園芸研究所では、剪定試験を継続しておこない、また有用な繁殖技術を確立するための挿し木試験を開始した。栽培マニュアル作成について打合せをおこなった。タイではチャンタブリ園芸研究センターを訪問し、マンゴスチンとランブータンの花芽誘導試験を開始し、一般公開イベントにてポスター展示をおこなった。